

日本名所風流千景集

卷ノ九

中村俊定文庫

文庫 18

923

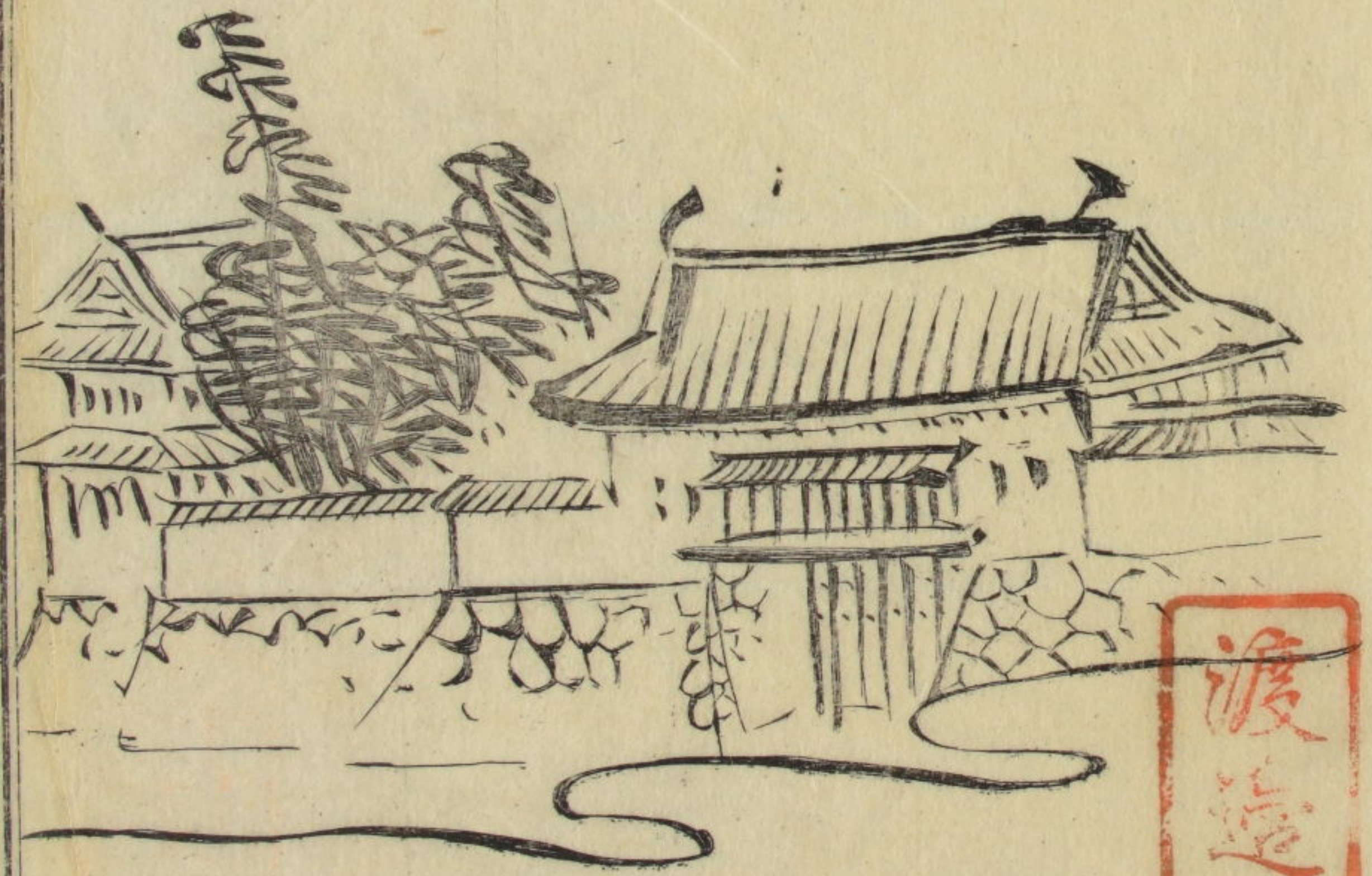
9



京籠名所二條城

籠

く
と
籠
籠
大
子
ふ
む
ふ
ふ
ふ
ふ



渡邊柳汀



中村俊定文庫

東京名湯島天神社



月ハ縁日初ハ
夏と思ふハ
三三三

京都名所北野天満宮



活
の
と
し
た
か
た
か

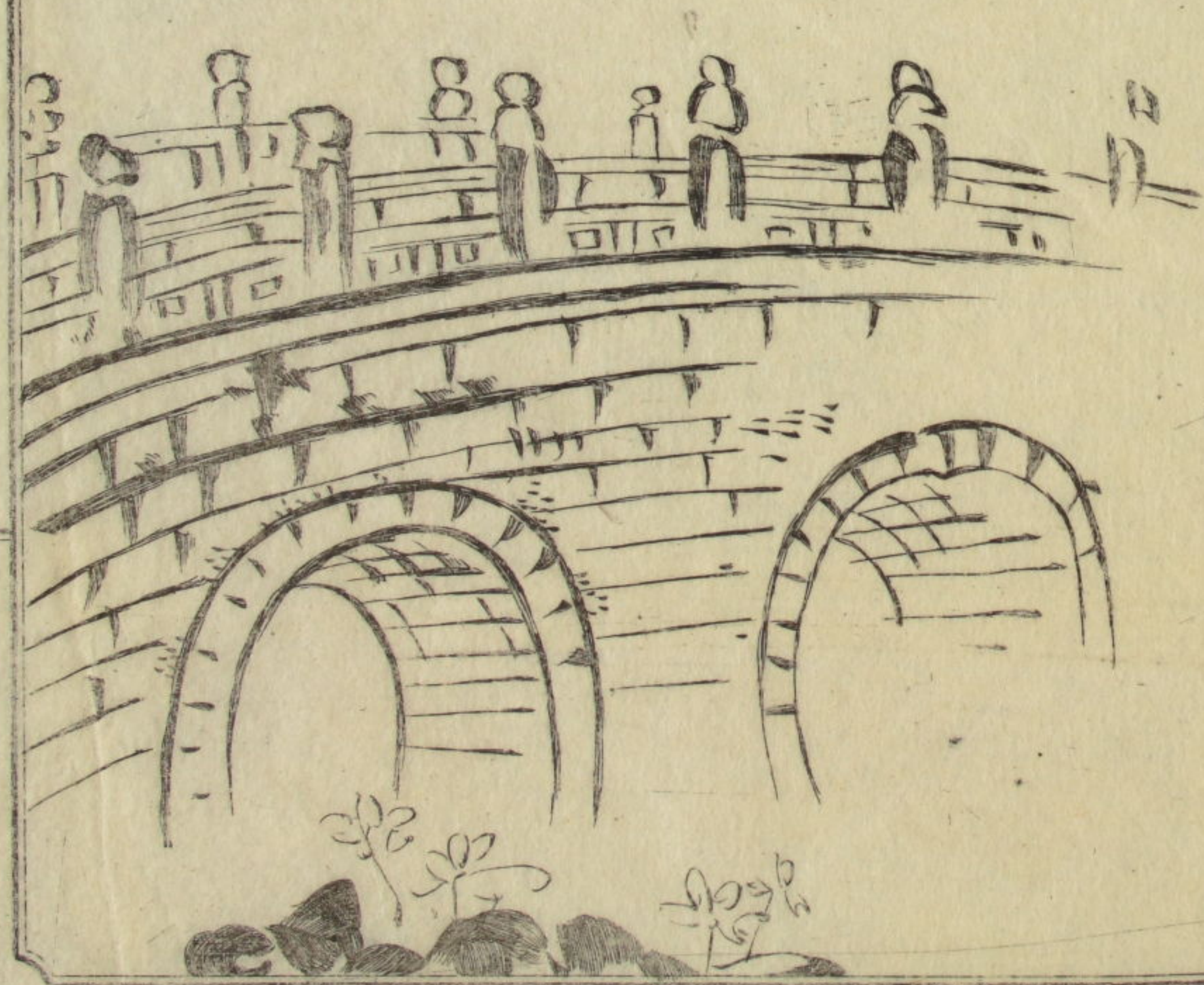
卷六

二五

橋鏡眼谷大西所名都京

大連
 谷や今
 海の時

芦花



菊ノ坂子團物名京東

菊ノ坂
 子團物
 名京東



卷ノ九
 貳百二

京都名處銀閣寺



日成寺也
銀閣
旅人
花散

東京名物入谷村



茶屋
入谷村
名物

東京向島三圍神社



この一帯は
おとこの原城

京都名處吉田神社



あまの
つぎや
まの

東京名物大久保村躑躅



京都名所四條橋



東京名物亀井戸村卧龍梅



月
の
名
物

一
の
所

心
の
地

姑
左

東京名處八坂神社



夕
顔
と
ら
し

花
の
流

を
よ
し

神
の
心

一
階

社天弁池忍不所名京東



名
白
也
池
忍
不
所
名
京
東
社
天
弁

院學修所名都京



院
學
修
所
名
都
京
日
每
中
廣
々
解
反

東京名處靖國神社



東京名處
靖國神社
の
風景

東京名處

東京名處

東京名處

京都名處島原太夫道中



京都名處
島原太夫
道中
の
風景

京都名處

京都名處

京都名處黒谷



いふやうな
たふさく
松見

卷九

二百十

東京名處道灌山ノ景



は
方や
花の
松

卷九

二百十

東京名處芝公園ノ景



芝公園
松の
ぬところ
をりて

卷九

京都名所真如堂



真如堂
松の
ぬところ
をりて

卷九

京都名所双林寺西行庵



五七峰

水鏡也

鳥花

尾

家

山

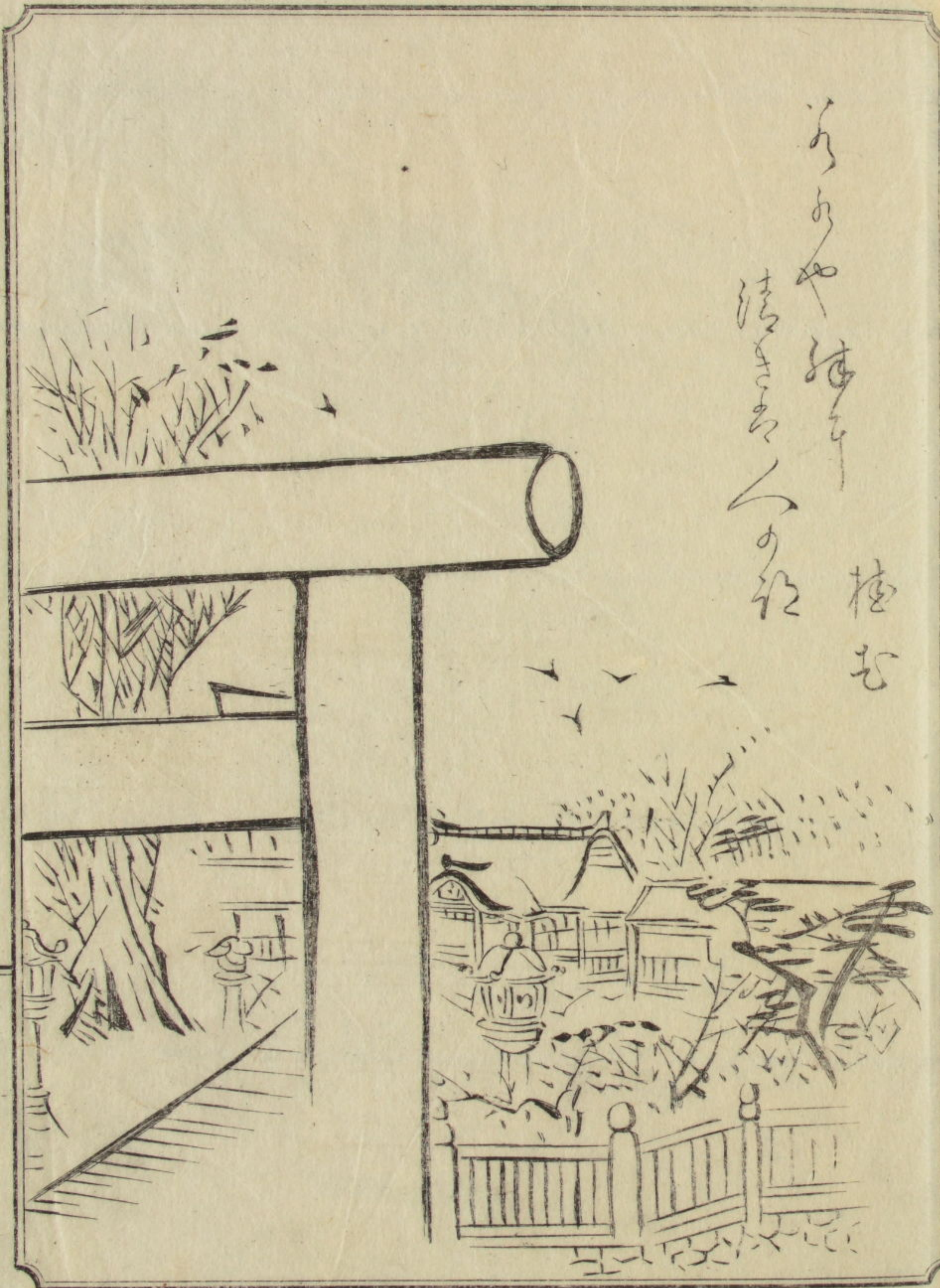
東京名處目黒不動尊



傍
山
と
り
新
建
の
家
凌
頂

山

東京名處富岡神社



い
の
や
け
り
清
き
ま
の
り
極
也

卷ノ九

二百十四

京都名所知恩院



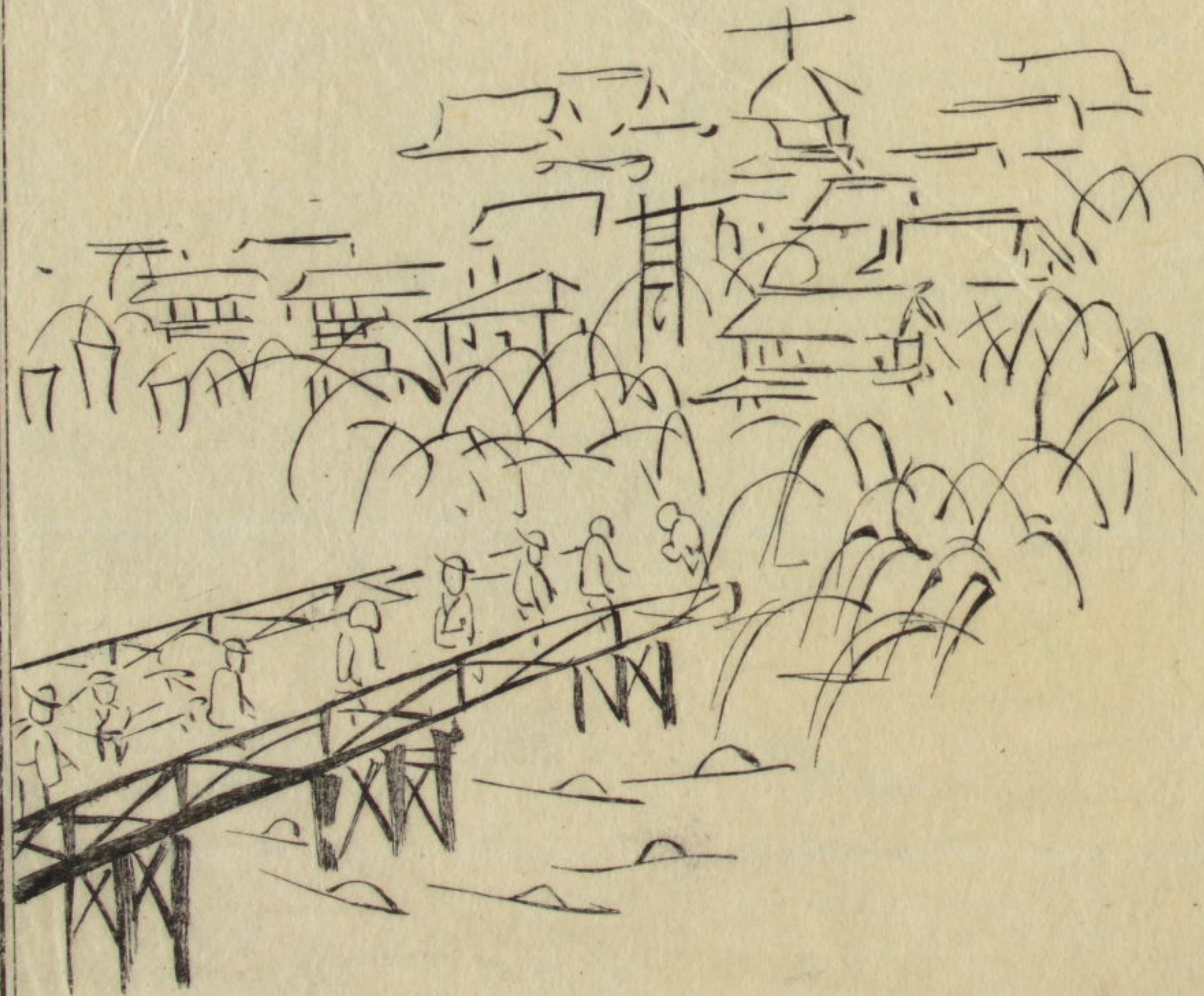
華
一
人
三
の
あ
る
日
お
成
大
院

卷ノ九

二百十三

東 京 名 所 兩 國 橋 景

多
世
祿
も
日
産
見
名
所
の
あ
ま
な
か
の
か
た



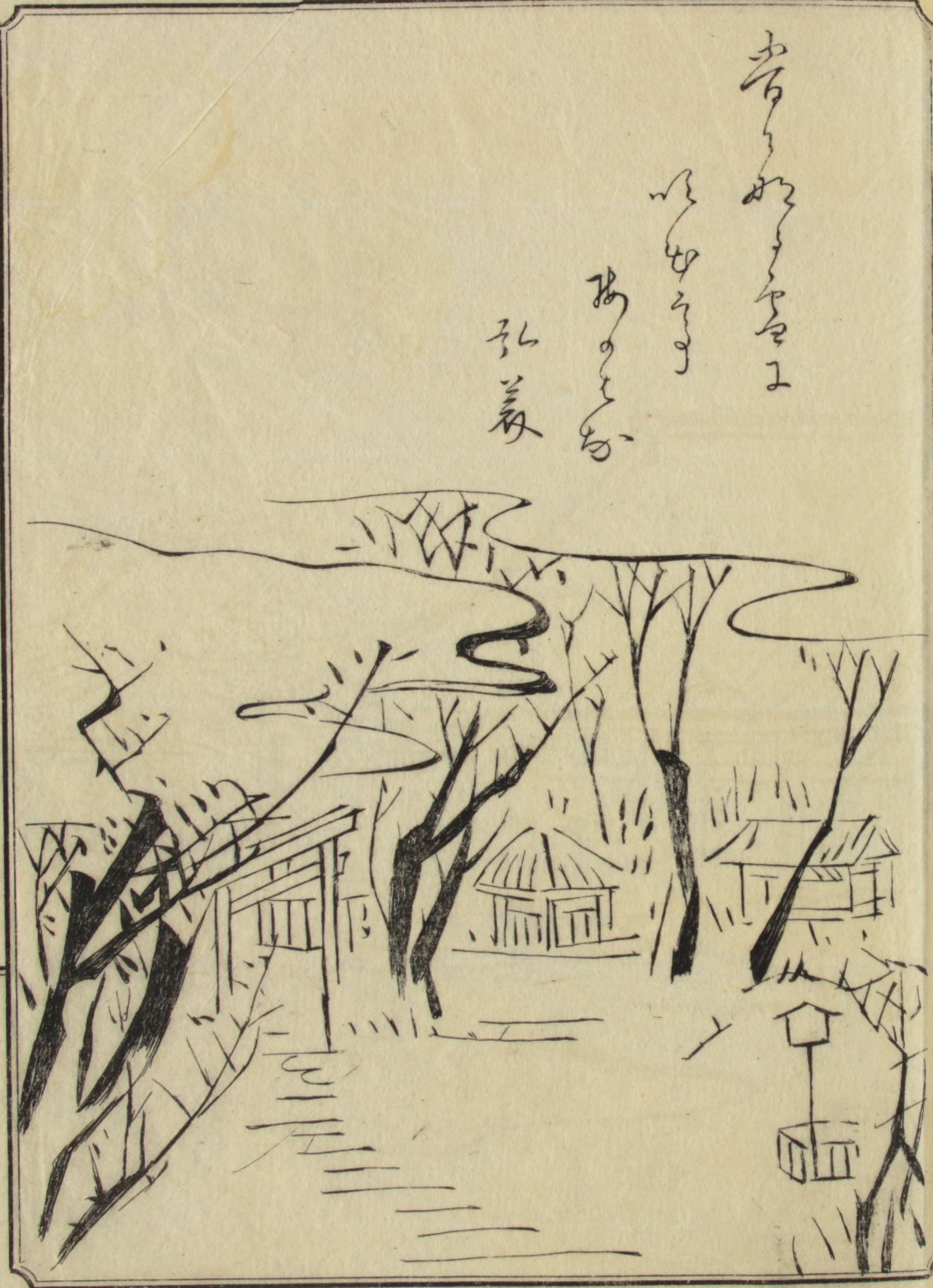
京 都 名 所 大 文 字 火



比
立
五
字
の
稲
穂
浮
き
し
床
儿
大
み
子



東 京 名 所 日 枝 神 社 景



孝
如
子

以
如
子

安
の
家

弘
義

卷
九

二
百
十
六

京 都 名 所 西 本 願 寺



い
ん
殿

女
徳

塔

竹
の
寺

山
の
寺

月

卷
九

二
百
十
六

東京名所淺草園牡丹

牡丹の咲く
あけくさ
掃ふく
控



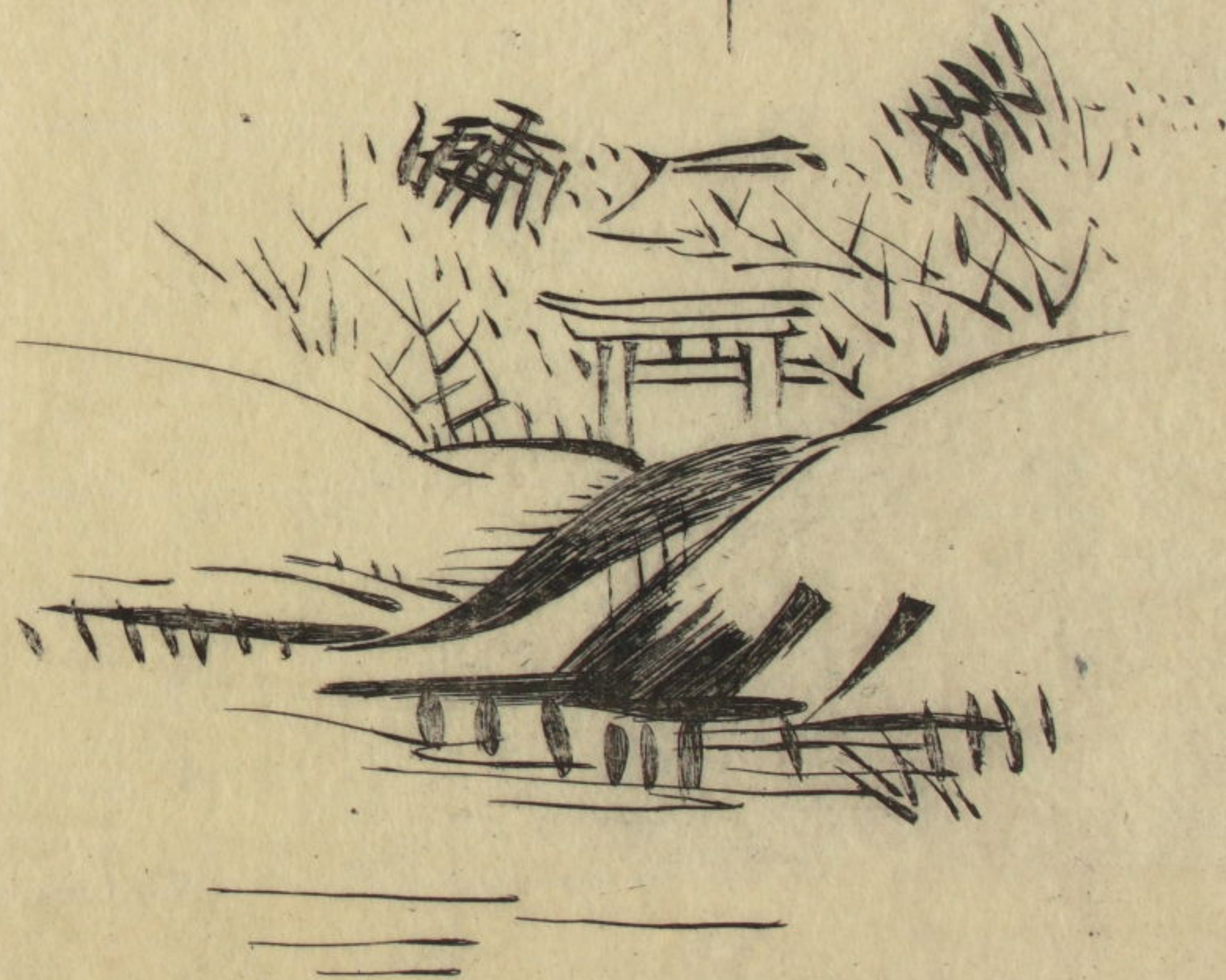
東京名所稲荷山

稲荷の山
その山
稲荷殿



東京名處墨田川ノ景

三重女
也
接
純名



東京名處加茂糺ノ森

又園
十月の月明り



京都名所鹿ヶ谷法然寺



株
 こま
 子あ
 初
 煙
 九

東京市日本橋ノ景



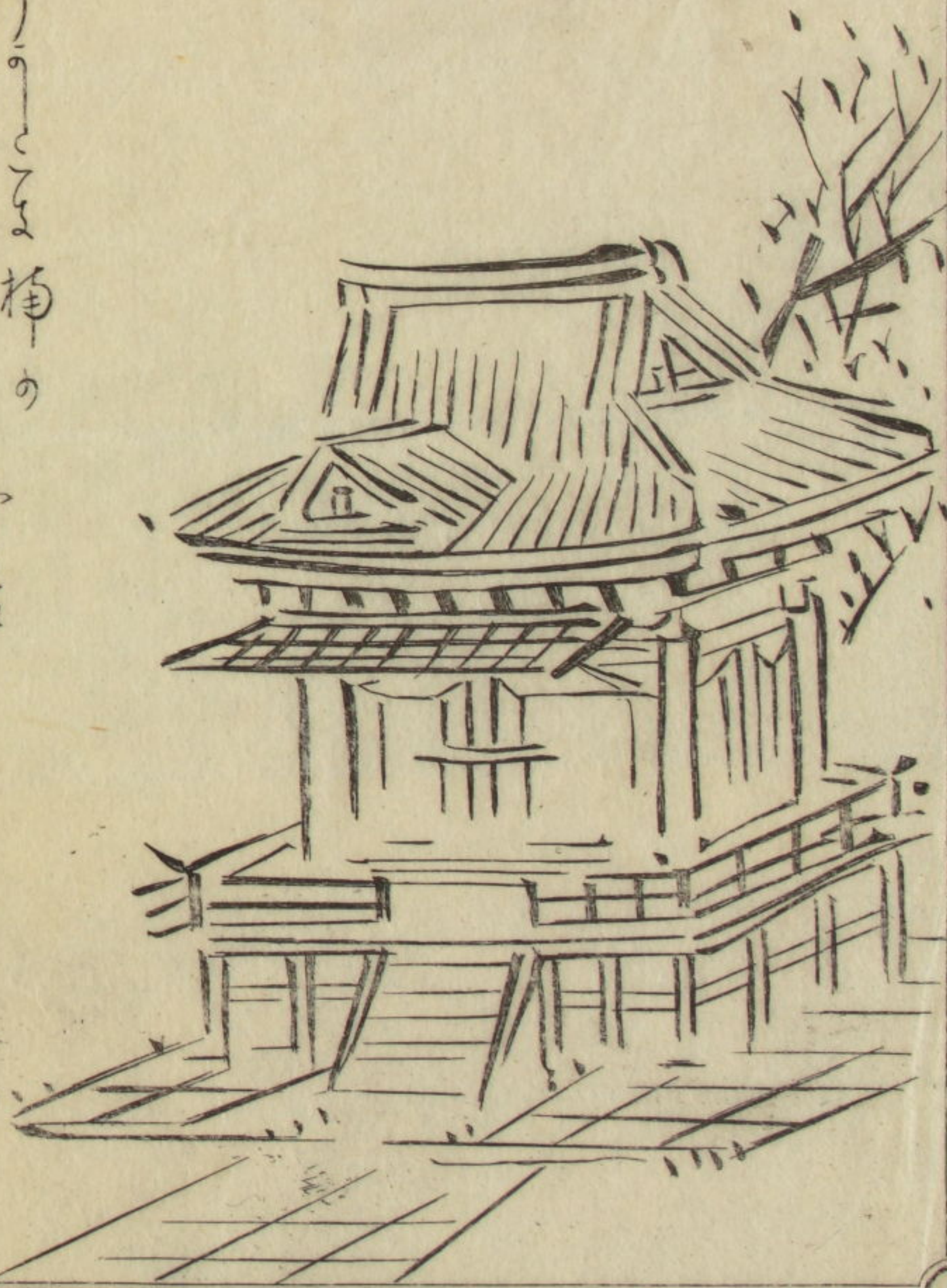
水
 の
 煙
 の
 煙
 橋
 支

巻九

二百九

大石の字のうらこま楠の
市格を世ふおせさうり

丹蒙



銀の石

いさよしの石

流

さ

連水

石の石も都

すみ

石

日

富士の石

川

の石

花

石

環

石

石

石

あ

石

石

石

美らむわさく
 なるきしきさふ
 ぬきしきれ杖 杜若
 日影の影
 香のむせぬや
 梅は九折
 夢と馬代の
 若や
 神楽山
 誠后
 月雅

美らむわさく

なるきしきさふ

ぬきしきれ杖

杜若

日影の影

香のむせぬや

梅は九折

夢と馬代の

若や

神楽山

誠后

月雅

美らむわさく
 なるきしきさふ
 ぬきしきれ杖
 杜若
 日影の影
 香のむせぬや
 梅は九折
 夢と馬代の
 若や
 神楽山
 誠后
 月雅

松若

美らむわさく

なるきしきさふ

ぬきしきれ杖

杜若

日影の影

香のむせぬや

梅は九折

夢と馬代の

若や

神楽山

誠后

月雅

美らむわさく
 なるきしきさふ
 ぬきしきれ杖
 杜若
 日影の影
 香のむせぬや
 梅は九折
 夢と馬代の
 若や
 神楽山
 誠后
 月雅

美らむわさく

なるきしきさふ

ぬきしきれ杖

杜若

日影の影

香のむせぬや

梅は九折

夢と馬代の

若や

神楽山

誠后

月雅

つらま子こそ

水とて抱えそむる

あはれに

梅窓

燈籠のむ連子

浦の浦こそ

あよし

浦のまき

暮の夜や抱ふ灯

お辰
木風

あま

丸窓

えんえん

白くちを解く

谷

水の音

きり
水

歌子と世をなぬ

あや
あま

いせ女

橋立の松のよし

花あそ

梅津

お辰
月雅

夕うすみ

とち
山鏡

姨捨や月よ

白くち
あや

生水し人の

お辰
水

り
とち

あ
あ

晴糸や柳子

あ
あ

あ
あ

あ
あ

稲雄

多勢の如く橋より
こころや鈴師の海
冬の日枝

自然の
ともしほれ
系在
その
せし心

石指や井川上
山さうり
和象

納も利く
日和
源風やとしの

後
場
下夜
耕

無的
管意の風
三好

梅
梅
梅

向
年
南福

あつは
通
月

後よりして

乙子 諸事 念 命 了 して

念 命 了 して

所見

曙

や ぶ ぶ ぶ の

多 飾

ち 仏

う つ の 天 王 さま 守

お 守 風

海 一 さ や

海 と

ま 料 中

ま 料 中

箱 推

ま 向 の

大 佛

三 尊 喜 春

橋 立 上

海

世

石

葉 上

叶 子

小

あ づ きの 月

